

ため池タイムライン (南屋敷池)

気象情報 時間軸	事象・気象情報		水位情報		各務原市		ため池栓 操作者	周知すべき 住民の行動	参考 気象情報 洪水キキクル (洪水警報危険 度分布)	ため池諸元	
	事象	気象情報 土砂キキクル (大雨警報(土 砂災害)危険度 分布)	水位情報	各務原市		ため池栓 操作者				周知すべき 住民の行動	参考 気象情報 洪水キキクル (洪水警報危険 度分布)
				農政課	防災対策課		ため池栓 操作者	周知すべき 住民の行動	南屋敷池		
3日前 -72h	大雨の可能性がある	前線移動等による豪雨予測									
	大雨の可能性が高くなる										
	ため池損壊に及ぶ大雨の恐れがある										
	大雨が始まる、降雨の強さが増す										
	ため池の重大な損壊に繋がる豪雨の恐れがある										
-48h											
-24h											
解除後											

気象情報
時間軸
3日前 -72h
-48h
-24h
解除後

ため池被災の危険性増大

ため池損壊等異常発見

県農林事務所は必要に応じて情報提供や技術的支援を実施

避難行動は日中での実施が原則!

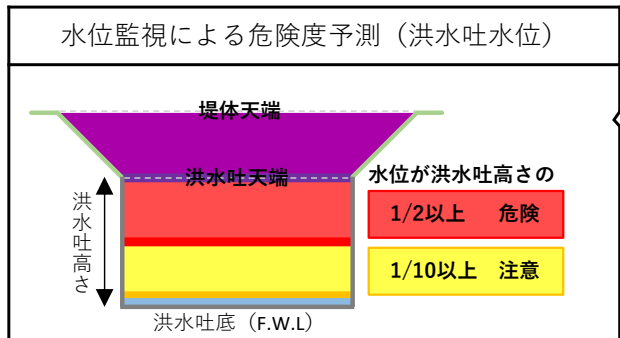
事前の備え・情報収集

気象庁
気象庁ホームページ

各務原市「情報メール」
登録はこちら →

または、t-kakamigahara@sg-p.jp
まで空メールを送信

キキクルはここを押す



洪水吐とは?

満水位以上の水が流入する時に、堤体を越えて水があふれないよう自然に水を放流する施設です。

○洪水吐の設計基準
・200年に1度の規模の降雨でも安全に放流可能
・流木等で閉塞しない大きさ

地震発生時の対応

○震度5弱以上の地震発生後 (堤高1.5m以上のため池は震度4以上)
・ため池管理アプリにて緊急点検を実施・報告

○堤体の沈下、クラック、漏水等の異常を発見した場合
・市町村へ異常を報告、下流住民の避難を実施
・緊急放流、補修等を実施

防災行政無線、各務原市「情報メール」

○防災行政無線
風水害・土砂災害時等の避難指示など緊急の情報をお知らせします。
○各務原市「情報メール」
防災情報を含めた暮らしに役立つ情報を携帯電話などに「メール配信」します。

ため池の役割

本ため池の下流にて約3戸の農家が農業用水として利用しています。
また、ため池は降雨時に雨水を一時的にためる洪水調整や土砂流出の防止などの役割を持っています。

ため池諸元

南屋敷池
貯水量 1,000m³
堤高 2.5m
洪水吐形式 水路流入型
改修歴

関係者連絡先

南屋敷 農事改良組合長
須衛第2 自治会長
須衛第3 自治会長

各務原市 農政課 058-383-1111

浸水想定区域図（南屋敷池）

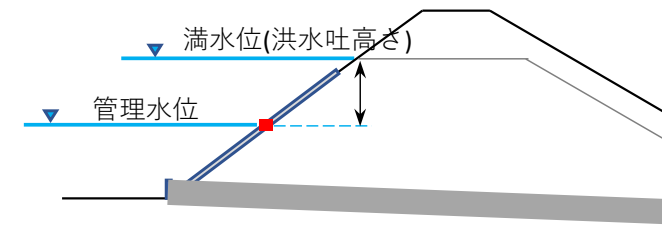
南屋敷池は適切な管理がされており、決壊の可能性は非常に低いですが、堤体決壊時の影響範囲を示したものがこの浸水想定区域図です。
 貯留水が一気に流れ出す最も危険な場合を想定し作成されています。
 池の下流にある水田においては、水深が50cmを超える可能性があります。
 浸水想定区域図を参考に非常時の避難方法を確認しましょう。

ため池諸元	
南屋敷池	貯水量 1.0千m ³ 堤高 2.5m 洪水吐形式 水路流入型 改修歴

● 避難場所
 ①各務小学校



ため池管理水位



農閑期には、低水位管理を行うことで地震による決壊被害を小さくできます。
 大雨や台風通過が予測される時には、事前に水位を下げておくことで越水や決壊のリスクを小さくできます。

南屋敷池 管理状況	ため池上流域について
<ul style="list-style-type: none"> 草刈り：草刈り時に堤体及び施設の点検（ため池管理アプリや点検チェックシートによる） 管理水位：左記による 管理手法について ため池管理マニュアル⇒ 	上流域は、土砂災害特別警戒区域に指定されているため、注意が必要です。



歩行困難度判定	水が浸かる深さ	
	浅い	深い
遅い ↑ 0.5m/s ↓ 1.0m/s 速い	可能	危険
	困難	危険